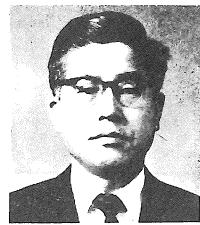




昭和50年3月20日

大阪産業大学校友会報

発行所 大阪産業大学校友会
(大阪産業大学内)
大東市中垣内30の1 TEL 574-
電話(0720)71-1251(内線200)
発行者 大阪産業大学校友会
責任者 堀川孝
印刷所 (株)新晃社
東大阪市川俣537番
電話(06)788-8421(代)



校友會會長 堀川孝

「おめでとう」のお返しを

A black and white photograph of a university入学宣誓式 (Admission Oath Ceremony) held in a large auditorium. The stage features a banner reading "昭和49年度 大阪産業大学入学宣誓式" (Showa 49th Year, Osaka University of Industry Admission Oath Ceremony). A man stands at a podium on the left, while three others sit on a bench on the right. The audience is seated in rows in the foreground.

<p>は考えもつかない驚きでありました大きな喜びであります。しかし何よりも嬉しい点もあります。生徒数が増え、学舎が建設並ぶ規模の拡大に資質の発展が、中味が追いついていっているかであります。</p> <p>新入生の皆様には、第一志望で希望に胸張って入学された人もいれば、夢破しかたなく本学に入学された人もいることと思います。</p> <p>私がいうまでもなく、皆様方が大阪産業大学の大学間における学力水準はどんなものか、よく知つておられることがあります。</p> <p>この大学の質的水準の発展は、皆様が勉強なり度で真剣に取り組むか否かに、かかるております。</p>	<p>はないでしょうか。</p> <p>しない学生の大量発生がかなりあります。しかし生徒数が増え、学舎が建設並ぶ規模の拡大に資質の発展が、中味が追いついていっているかであります。</p> <p>古きにして新しい、永生的の課題「大学は学問の場である」をめどして、堂上他人に左右されることなく、自分の将来を見つめ、一步一歩努力していくたまたい。</p> <p>努力する過程から結果生まれるものであり、むろん努力することこそ結果あり目的でなくてはならない。この努力する姿勢多くの人々から、おめでとうと祝福されたその返して</p>
--	---

各期で一〇〇名内外という規模で、微々たるものではありません。これが皆様方新校友を得て、現在一六〇〇〇名を擁する校友会となりました。数字からも判るように、近年における規模の拡大は創設期の卒業生にとりまして、大学の質の低下は、効率的ではありません。により、その研究並びに習発表において、相互に新しい批判を通じて、真理探究が成されなくてはなりません。この過程を通じて、大學の質的向上が始められるのであり、結果で

五年を迎えることとなりました。大学の改革において、学業の改革で、一期生を送り出す。また、一六期間で僅か四〇名ありました。特殊な高等文化教育機関

ほんどの皆様は、母校
阪産業大学もつて、学生生活を修了されたこととありますので、なお一層の勉学と、一度いいから勉学真剣に取り組んで頂きたく受験勉強でなく、自分の力で強く、大阪産業大学に入学されたのは、皆様のもつて生れた条件でなく、いままでの過程の積み重ねです。ひとりこの吹き飛ばした学



新入学生を迎えて

新入生を迎える辞

新入生諸君、おめでとうございます。わが大阪産業大学、みごと入学の喜びと感激のいかに大きいことを思い、私自身のおのずかしさを感銘を覚える次第であります。本大学は開学後日まだ浅い、本年でようやく十一年目を迎えるのであって、本学のよき伝統と輝かしい歴史は今後築き上げられるべきものであり、学生および教職員全員の絶えざる努力が要望されるゆえんであります。大学は理想を目指して真理を探求する学問の場であるとします。大学の理想は端的にいって、学問を研究してその成果を人類の幸福のために生に大きな意義を有するものといえましょう。諸君のめに生かすことであると思ふ。

高校生の大学進学率が年年増大しつつある今日、希望の大学に入学できたということは、確かに諸君の生涯におけるいくつかの大試験のひとつに打ち勝った最初の成功として、諸君の人間に大きな意義を有するものといえましょう。諸君の

喜びと感激のいかに大きいことを思い、私自身のおのずかしさを感銘を覚える次第であります。本大学は開学後日まだ浅い、本年でようやく十一年目を迎えるのであって、本学のよき伝統と輝かしい歴史は今後築き上げられるべきものであり、学生および教職員全員の絶えざる努力が要望されるゆえんであります。大学は理想を目指して真理を探求する学問の場であるとします。大学の理想は端的にいって、学問を研究してその成果を人類の幸福のために生に大きな意義を有するものといえましょう。諸君のめに生かすことであると思ふ。

向をなすべきかを研究します。人類の幸福のための問題の場が大学でありました。したがつて、真剣な研究的なものの中でこそ、真に人間の精神が形成され、人間が形成されていくのです。

新入学生 理事長 長

上を迎えて

藤友三郎

しない、遊んでいる、また学問と関係のないいろいろのことの中に夢中になつてゐる、という好ましくない批評が多いようです。事実そのような学生も一部いるようですが、これは学生として大きな心得違いと言わねばなりません。

大學は学問をするところであります。遊んだり、ジャーバかり楽しんだり、また単に卒業証書を授与する間に存在するのではありますません。高度の専門教育を身につけ、優れた人格を形成し、将来国家有為の人材となる学力と精神を学び修養するところであります。

皆さん、在の理由、日本の宿題、この大学の目的、切対しても、きな期待もたらす、お父兄にせよも、貴重としての学と研究、生きがいを持きたいが、くお願いします。私は日本本

め 明確な目的に向つて新たなる
決意をもつて勉学にいそしむ
もならば、年若きわが大学
ひとしく、諸君が青囊を打ち
こんで学ぶに値する大学で
あることに、なんら差異はない
ないと信ずるものであります
す。われら大阪産業大学人は
は一致協力してわが大学を
理想的な大学に育てあげる
ために、おみなき努力を
払つておる所以であります
この点をしかと心に刻んで
ほしと思ひます。

